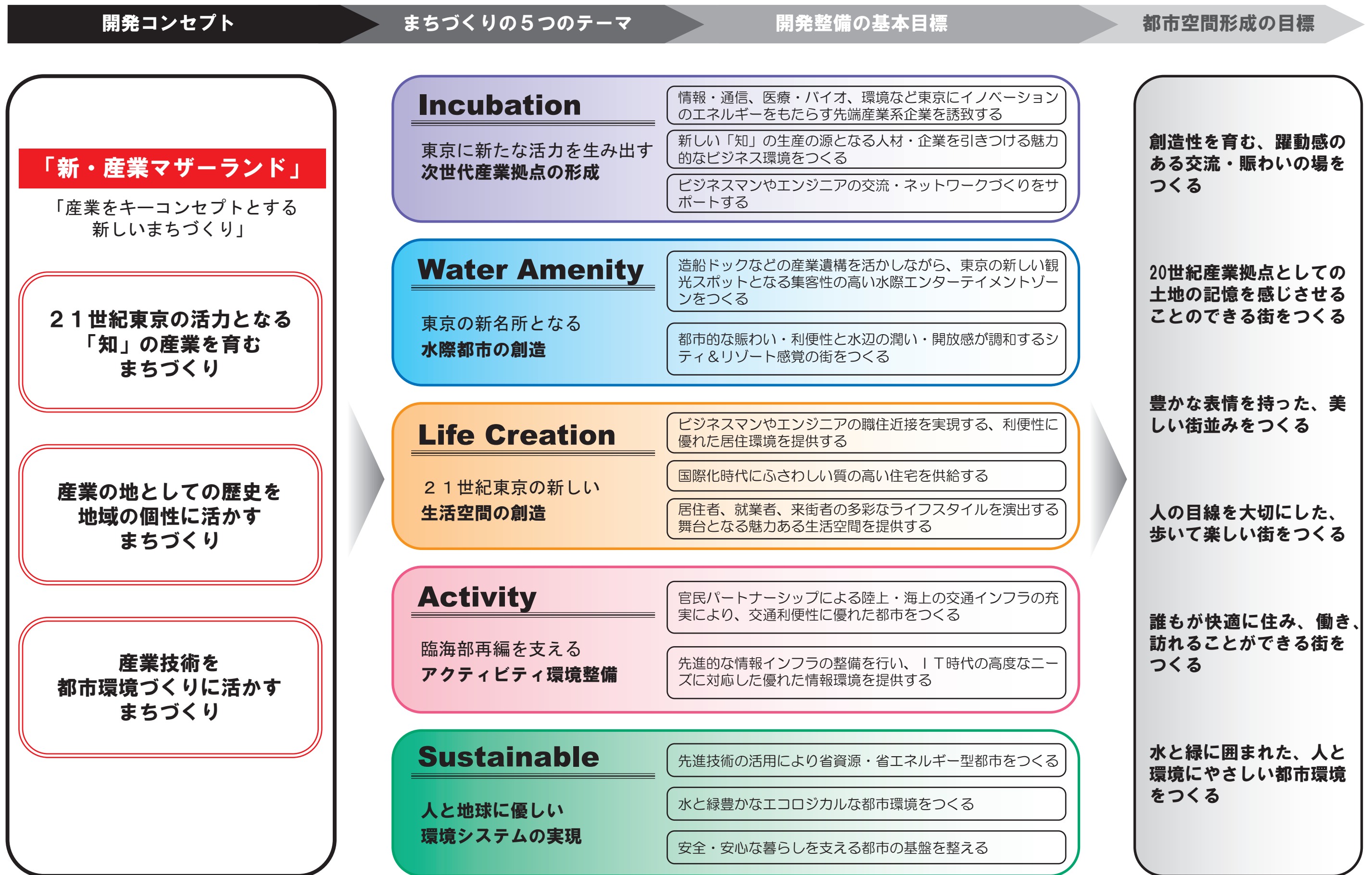




創造性を育む、躍動感のある交流・賑わいの場をつくる

多様な人々が触れ合い、交流する仕掛けをつくり、都市の産業・文化の源となる新しい「知」を創造する。



人の目線を大切にした、歩いて楽しい街をつくる

街の主役である歩行者が賑わいに触れたり、新たな発見をしたりできるような、アクティビティに満ちた街の「足元」空間を演出する。



20世紀産業拠点としての土地の記憶を感じさせることのできる街をつくる

豊洲の歴史を物語る造船ドックなどの産業遺産を積極的に活用し、豊洲にしかできない、過去と未来が融合した個性的な街をつくる。



誰もが快適に住み、働き、訪れることができる街をつくる

街全体にユニバーサルデザインの思想を取り入れ、あらゆる人々が快適に住み、働き、安心して訪れることができる21世紀に相応しい街の環境を整備する。



豊かな表情を持った、美しい街並みをつくる

豊晴連絡橋など水辺のビュースポットや、晴海通りなど広域幹線道路に対して、豊かな表情を持った街並みを形成し、新しい豊洲の街をアピールする。



水と緑に囲まれた、人と環境にやさしい都市環境をつくる

水辺と連携した緑のネットワークを形成することで、人々に潤いや安らぎを与え、ヒートアイランドの抑制などに貢献する、水と緑豊かな街をつくる。



I-6 拠点・骨格空間の整備方針-2

①晴海通り(豊洲ビジネスモール)

都心・臨海副都心とつながる新しい豊洲を象徴する
風格ある街路空間



⑪ベイウォーク

潮風を感じながら楽しく歩ける、
東京水辺散策の新名所



⑨造船ドック周辺のエンターテインメント空間

産業遺構の個性的な空間を活かした賑わいの拠点



⑩ウォーターフロント・パーク

豊洲晴海間水域に面する開放的で居心地の良い
大規模親水公園



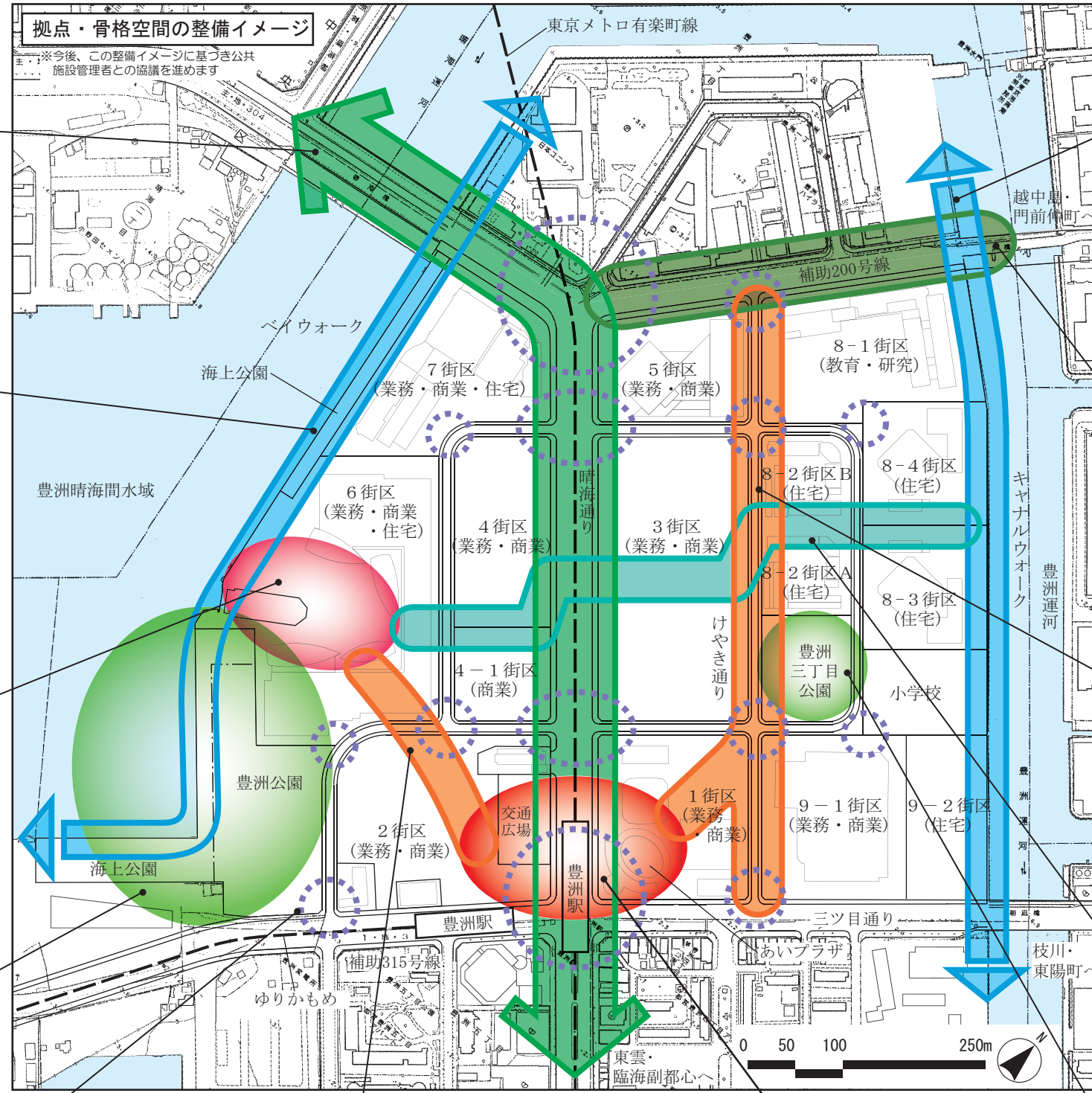
⑥コーナー広場など

個性ある街角を演出する広場空間



拠点・骨格空間の整備イメージ

※今後、この整備イメージに基づき公共
施設管理者との協議を進めます



⑫キャナルウォーク

地域コミュニティのための水辺の散歩道



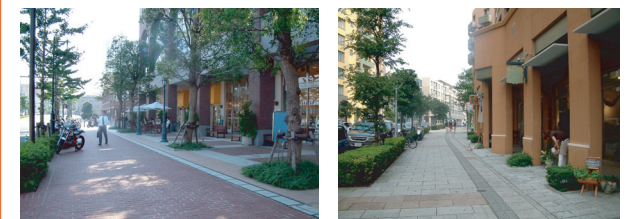
②補助200号線沿道

江東内陸部と豊洲をつなぐ緑に包まれた街路空間



③けやき通り

産・学・住が複合した活気ある街路空間



④サンセット・ウォーク

2つの水辺を結ぶ東西モール空間



⑤豊洲三丁目公園

地域住民のレクリエーション
・コミュニティ形成の場



⑧駅前交流空間

豊洲の玄関口にふさわしい駅前の交流拠点



⑦ドックウェイ

駅前からドックへの高揚感を演出するモール空間

